

令和7年度 障がい者委託訓練カリキュラム

訓 練 科 目 名		介護職員初任者養成研修科 (知的障がい者対象) (3か月)		訓練 区分	知識・技能習得訓練 (集合訓練)
訓練期間(年間定員)		3か月 (10名)			
訓練受講生の条件		特になし			
訓 練 目 標		介護職員初任者研修課程の修了を目的とし、介護に従事する者としての心構えを始め、自己理解・ストレス対処・感情コントロール、コミュニケーションスキルを身に着ける			
仕 上 が り 像		介護職員として働くための基本的な知識・技能を習得し、仕事をする上で必要な心構えや自身のスト レングスを理解する			
	科 目		科 目 の 内 容		時 間
訓 練 内 容	職業能力 講 座	職業能力基礎講習	働くことの意義・基本ルール、社会人としての基礎的なビジネスマナー		12
		学 科	安全衛生	介護現場における安全衛生、感染症の理解と対応、心身の健康管理	
	職務の理解		多様なサービスの理解、仕事の内容、働く現場の理解		
	介護における尊厳の保持・自立支援		人権の尊厳を支える介護、自立に向けた介護		
	介護の基本		介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全		
	介護・福祉サービスの理解と医療の連携		介護保険制度、障がい者自立支援制度及びその他の制度、医療との連携リハビリテーション		
	介護におけるコミュニケーション技術		介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション		
	老化の理解		老化に伴うこころとからだの変化と日常、高齢者と健康		
	認知症の理解		認知症を取り巻く環境、医学的側面からみた認知症の基礎と健康管理、家族への支援		
	障がいの理解		障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の理解、家族の心理		
	こころとからだのしくみと生活支援技術（基礎知識）		居住環境整備、自立に向けた介護（整容・移動・移乗・食事・入浴・清潔保持・排泄・睡眠）、終末期ケアの知識		
	振り返り		振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修		
	修了評価		筆記試験（介護職員初任者研修事業実施要領に基づく全科目筆記試験）		
	レクリエーション講座		介護施設やデイサービスで実践できるレクリエーション		
	コミュニケーションスキル		職場での人間関係、語彙力向上		
	自己理解		自己の強みの理解、ストレングスの活かし方		
	実習にあたって		実習にあたっての注意事項、心構え		
	ストレスケア		ストレス対処、感情コントロール		
	実 技	こころとからだのしくみと生活支援技術（基本技能）	居住環境整備、自立に向けた介護（整容・移動・移乗・食事・入浴・清潔保持・排泄・睡眠）の演習		87
		介護の基本的技術	基本的な介護技術（更衣介助、車いすへの移乗、食事介助、排泄介助、手浴・足浴、）		
		職場見学	高齢者・障がい者施設の介護現場を見学、職場の理解		
	就 職 支 援	就職支援	社会人基礎力、コミュニケーション能力、職業人講話、履歴書・職務経歴書作成、面接指導		30
		就職相談	就職相談、訓練終了後の就職相談		
		職場実習の振り返り	職場実習を振り返り自己の強み・弱みを分析。職場実習で得た経験スキルを再確認。		
	職場実習	職場実習	福祉施設での業務の体験		12
訓練時間総合計 305 時間					
職業能力講座 12 時間		学 科 164 時間	実 技 87 時間	就職支援 30 時間	職場実習 12 時間
訓練休講曜日		原則として 土・日・祝日			

※ 上記訓練時間の内訳は標準時間であり、訓練の実施に際し、受講生の障がい特性、状況、能力等に合わせて変更することがあります。